
アリセプトと頻尿の薬は同時に飲んでいいか

こじま脳神経外科・内科クリニック
236-0042 横浜市金沢区釜利谷東6-21-1
電話 045-791-3177

Q9. 現在認知症でアリセプトを内服しているが頻尿の薬と同時に飲んでいいか
アリセプトは脳のアセチルコリンを増やす薬で尿の薬はアセチルコリンの作用を弱める薬なので心配です。

A9. アリセプトは脳のアセチルコリンを分解する酵素を抑える薬です。脳特に海馬のムスカリンレセプターはM1で、尿の薬は膀胱のM2, M3レセプターをブロックする薬で膀胱選択性があり脳への作用は少ないと考えます。

頻尿の薬の抗ムスカリンレセプター特異性を以下に示します。

薬の種類	ムスカリンレセプター特異性
ポラキス	M4 > M3 > M1 > M2 > M5
バップフォー	M1 > M4 > M3 > M2 > M5
デトルシール	M2 > M5 > M1 > M4 > M3
ベケシア	M3 > M1 > M5 > M4 > M2

上記表よりアルツハイマーの患者さんにはバップフォーよりはM1レセプターへの作用の少ないデトルシールをお勧めします。

膀胱にはM2が75%、M3が25%あります。M3は唾液腺、腸にもあるため副作用として口内乾燥、便秘などの症状がでます。

脳に影響する薬剤は血液脳関門を通過する脂溶性の高い薬剤に脳機能を低下させる副作用があります。デトルシールは血液脳関門を通過しにくいいため認知症の方へも投与できます。逆にポラキスは脳関門を通過しやすいため認知症の方には不向きです。
